

空き家等に関する相談件数の報告について

空家等に関する相談等の件数は、以下のとおりとなっております。

平成29年4月～平成30年12月 受付件数

受付月		受付件数	相談内容（受付1件に対し複数項目あり）						解決 件数
			建築	防火	環境	衛生	防犯	その他	
H29	4月	3件	3					1	0
	5月	11件	5		6	1	2	2	8
	6月	10件	6	2	7	1	1	1	4
	7月	9件	2	1	4	2		1	5
	8月	10件	2		5	3		1	7
	9月	7件	3		5				6
	10月	17件	9	1	11	1		1	12
	11月	2件	1		1				0
	12月	4件	4		1				3
H30	1月	4件	1	1	3				2
	2月	4件		1	3		1		2
	3月	3件	2		1				2
	4月	1件		1					0
	5月	5件	2		2	1			0
	6月	6件	1		4	1			3
	7月	11件	7		4	1	1	2	2
	8月	5件	2		4				1
	9月	7件	1	2	5	2			1
	10月	13件	6	1	3	1		4	2
	11月	4件	1		1			2	2
	12月	5件	1	1	1	1		3	0
計		141件	59	11	71	15	5	18	62

平成29年度からの相談等案件解決率
（平成30年12月末現在）

44.0%

苦情処理経過一覧表<平成30年度10月～12月分>

月	受付日	中学校区	内 容	関係課名	その後の経過
10	H30.10.1	代田	台風によりとなりの空き家の雨樋が垂れ下っている	建築課 予防課	H30.10.1 現場確認。所有者は亡くなっており、相続人は全て相続放棄。相続管理人である弁護士に連絡。 H30.10.3 弁護士より「業者に今週中に応急処置をするよう依頼する。」
	H30.10.1	小坂井	台風の影響で空き家の壁土が散乱している、屋根も落ちている	建築課	H30.10.1 現場確認。所有者は施設に入所。配偶者は他界、子どももないよう。他に親族がいないか調査中。
	H30.10.1	東部	台風の影響で空き家のカーポートの屋根が自宅に直撃して雨どいが破損した	建築課	H30.10.1 現場確認。所有者は亡くなっている。 H30.10.3 親族を訪問。状況を伝え、至急対応するよう依頼。被害を受けた相談者にも連絡をするよう伝えた。
	H30.10.1	代田	隣接する空き家の雑草がひどく、ハクビシンと思われる動物が棲みついている	建築課	H30.10.1 現場確認。 H30.10.5 県外の所有者に文書送付。 H30.11.12 シルバー追跡調査 改善無し。
	H30.10.2	東部	台風の影響で空き家の瓦が自宅敷地に落ちてきた	建築課	H30.10.2 現場確認。H30.10.5 市内の所有者に文書送付。
	H30.10.3	一宮	10年以上空き家。トタンの剥がれも有り。台風で瓦が近隣宅に当たった。	建築課 環境課	H30.10.3 現場確認。 H30.10. 3県内の所有者に文書送付。 H30.10.4 所有者に架電。「明日現場確認する」との返答有。連区副会長に経過報告。「屋根瓦の応急処置は町内会で対応済み。」
	H30.10.4	西部	空き家のトタンが剥がれ、相談者宅に接触している。	建築課	H30.10.9 現場確認。 H30.10.11 所有者に文書送付。 H30.11.16 他の案件で偶然相談者に行き会い、改善されたとのこと。
	H30.10.9	南部	今回の台風24号で電線の受ける機械が揺れている	建築課	H30.10.9 現場確認。所有者は亡くなっている。 H30.10.11 親族に文書送付。
	H30.10.15	一宮	(環境課より)枯草に火をつけられて火災になったら困る。路上駐車されている。	建築課 環境課	H30.10.15 現場確認。路上駐車は確認できず。敷地内の草木の繁茂があるも、近隣宅に迷惑を被っておらず、今回は様子見とする。
	H30.10.15	南部	空き家の敷地の草が繁茂している。	建築課 予防課	H30.10.15 現場確認。把握している所有者情報と共に予防課に引き継いだ。
	H30.10.15	東部	台風の影響で空き家のシャッターが破損している	建築課	H30.10.15 現場確認。市内の所有者に文書送付。

月	受付日	中学校区	内 容	関係課名	その後の経過
	H30.10.22	小坂井	空き家の枝、葉、実アパートの敷地内に侵入している	建築課	H30.10.23 現場確認。管理会社の看板があるためそちらに文書送付。 H31.1.10 管理会社に連絡がつき、買い手、申出者双方で話し合ってもらったこととなった。
	H30.10.24	音羽	先日の台風の影響で物置の柱の一部が相談者のカーポートの上に載っており困っている	建築課	H30.10.24 現場確認。 H30.11.26 所有者に文書送付。 H30.10.31 所有者より「通知を見た。11月1日より解体の工事に入る」と有。 H30.11.16 取り壊しを確認した。
11	H30.11.1	東部	3年ほど前から空き家である。先日の台風で、物が散乱している	建築課	H30.11.1 現場確認。 H30.11.5 県外の所有者に文書送付。 H30.11.9 所有者より「近日中に様子を見に行く。売却も考えている」と有。空家バンクや関係書類の送付をした。
	H30.11.2	御津	空き家の木や細葉が繁茂しており車の出入りに困っている	環境課	H30.11.2 現場確認。
	H30.11.7	御津	当該空き家の土地が一部相談者のものであり、所有者と連絡を取りたい	建築課	H30.11.8 現場確認。 H30.11.12 県外の所有者に文書送付。 H30.11.16 相談者・所有者双方による話し合いができたとのこと。
	H30.11.8	音羽	前回の台風で瓦屋根の一部が飛散し敷地内に落下している	建築課	H30.11.13 現場確認。所有者より「取壊しの予定がある。」 H30.12.19 所有者より取壊しが終了したとの連絡有。
12	H30.12.6	音羽	隣の空き家の草木が繁茂している。石垣が自宅敷地内にあるので話をしたい。	建築課	H30.12.7 現場確認。 H30.12.10 市外の所有者に文書送付。
	H30.12.7	一宮	空き家のトタンが風で飛ばされてきた	建築課	H30.12.7 現場確認。 H30.12.10 市外の所有者に文書送付。 H30.12.12 所有者より「遠方の為なかなか見にいけませんが処置はする。」
	H30.12.11	中部	空き家敷地内にゴミが放置されている	清掃事業課	H30.12.12 現場確認。 H31.1.10 清掃事業課より情報有。現地確認の結果、ゴミが撤去されていた。
	H30.12.12	東部	空き家敷地内にある車が何年も放置され、現在は車が倒れそうになっており危険である	建築課	H30.12.12 現場確認。 H30.12.18 所有者に文書送付。すぐに所有者より「使う予定の車で、自分の土地だから自分は悪くない」と一方的な連絡有。当該空家の敷地裏の住宅が空家バンクに登録予定。測量で敷地越境等が明らかにならないと話が進まないようだ。
	H30.12.18	中部	隣の空き家に藁がたくさん積んであり火災等が心配	建築課	H30.12.20 現場確認。 農務課に引継ぎ。経過の報告を依頼した。